

研修ニュース

〒518-0814

三重県伊賀市上友生 785 番地

Tel&Fax 0595-21-8839 E-mail iga-ken@iga.ed.jp

研修講座 B- 郷土教育

【講義①】「『デジタルミュージアム 秘蔵の国 伊賀』について」

【講師】村田 智美(伊賀市上野図書館)

【講義②】「郷土教育教材『伊賀のこと』の活用事例について」

【講師】福田 典明(伊賀市教育委員会事務局文化財課)

1月26日(木)、講師に伊賀市上野図書館の村田智美さんと伊賀市教育委員会事務局文化財課の福田典明さんをお迎えし、研修講座「郷土教育」を実施しました。

はじめに伊賀市上野図書館の村田さんより『デジタルミュージアム 秘蔵の国 伊賀』の活用についてご指導いただきました。『デジタルミュージアム 秘蔵の国 伊賀』は、「芭蕉と俳諧の世界」「伊賀流忍者」「伊賀市の文化財」など5つのテーマから構成されており、郷土資料や文化財をインターネットから見る事ができるものです。このデジタルアーカイブの良いところは、古文書や絵図などについて実際の物をまるで手にとって見ているかのように感じることができることです。



まだ、見られたことがないという先生方は、タブレットのL-GATEに入っていますので、この機会にぜひ子どもたちの学習に活用ください。



続いて福田さんより、伊賀市の文化財と郷土教育教材『伊賀のこと』の活用事例についてご指導いただきました。伊賀の身近にある文化財についていくつかご紹介いただき、伊賀市の文化財と歴史教科書に出てくる人物や文化財を絡めて歴史学習を進める重要性が分かりました。



各校で『伊賀のこと』、『デジタルミュージアム 秘蔵の国 伊賀』のデジタルアーカイブの活用に向けて還流をお願いします。

アンケートより 【一部抜粋】

- ・自分が知らなかった伊賀のことを多く知ることができました。町中にあるものから昔の文化や地形を知ることができるということが改めて分かったので、教えていただいたことを子どもたちにも伝えていけたらと思います。(小)
- ・地域教材について改めて活用の仕方を考える貴重な機会となりました。デジタルミュージアムのようにタブレットの導入で格段に活用しやすくなっているので、積極的に授業に取り入れていきたいと感じました。また、新旧の写真の比較などデジタルならではの活用の仕方に魅力があり、子どもも興味を持って地域のことを学べると感じました。(中)